

2007年8月

報道関係各位

武蔵工業大学 環境情報学部 平成19年度市民講座
**「住まいと健康～健康に暮らすための環境情報～」開講
受講生募集のご案内**

日時：2007年10月6日～12月8日（毎週土曜日）13：00～16：00＜全8回16講義＞

武蔵工業大学

武蔵工業大学（東京都世田谷区 学長：中村 英夫）では、来る2007年10月6日より12月8日までの毎週土曜日（11月3日、24日を除く）、同大学横浜キャンパス（神奈川県横浜市中区）において、市民の方を対象とした武蔵工業大学 環境情報学部 平成19年度市民講座「住まいと健康～健康に暮らすための環境情報～」（全8回16講義）を開講。この受講者を100名（先着順）募集いたします。

近年、少子高齢化社会に関する話題が絶えません。なかでも、食生活やライフスタイル、そして居住環境の急速な変化から、体や心の健康の問題が多くの人たちの重大な関心事となりました。また、日本は長寿の国として知られてきましたが、今後どう変わっていくのか、そしてどのような「生活の質」を伴う高齢化社会なのかが問われています。そこで、本年度9回目を迎える本市民講座の主題を、受講者の希望も多かった「住まいと健康」としました。

しかしながら、「健康」と言ってもその切り口は衣・食・住をはじめ様々です。本市民講座では、本環境情報学部の根幹である「環境情報」に焦点を絞り、私たちの身の回りの居住環境と私たち自身の健康に視点を当てていきます。特に、「住まい」や「まち」の近代化とともに、そこで働き、生活する私たちの「健康」は、かつてなかった様々な新たな問題に直面し、右往左往してきました。そして、「シックハウス」に代表されるような社会問題に発展しています。本来は産業革命時代にさかのぼる問題ですが、住まいの内外からまち、地域レベルまで、様々な原因と結果が複雑に結びついています。

以上の観点から、第1部では「まち」と「健康」に関わる問題に迫ります。次いで第2部では、より身近な「住まい」と「健康」に関わる仕組みや課題を明らかにするとともに、その対策や試みの事例について具体的に解説し、参加者の皆さんとともに考えていきます。

武蔵工業大学環境情報学部では、教員および学生が研究活動を通して、地域の方とのコミュニケーションの形成を図るとともに、「市民講座」などでは学内外の教育活動に触れていただき、地域社会の貢献に取り組んでまいります。

武蔵工業大学 環境情報学部 平成19年度市民講座「住まいと健康～健康に暮らすための環境情報～」についての概要は、下記の通りです。

武蔵工業大学環境情報学部 平成 19 年度市民講座
「住まいと健康～健康に暮らすための環境情報～」概要

- 主 催：学校法人五島育英会 武蔵工業大学 環境情報学部
- 後 援：横浜市都市経営局
- 日 時：2007 年 10 月 6 日～12 月 8 日（毎週土曜日 ※11 月 3 日、24 日を除く）
13:00～16:00<全 8 回 16 講義>
- 場 所：武蔵工業大学 横浜キャンパス（神奈川県横浜市都筑区牛久保西 3-3-1）
2 号館情報メディアセンター2 階 プレゼンテーションラボ
- アクセス：横浜市営地下鉄「中川駅（武蔵工大横浜キャンパス前）」 徒歩約 6 分
- 受講料：5,000 円（資料代込み）
- 定 員：100 名（先着順）
- 講座日程：（別紙参照）
- 修了証：6 回以上受講した受講者には、本講座修了証を授与いたします
- 申込方法：郵送・メールにてお申込みください
- 申込先：①郵送（官製はがき）
〒224-0015 神奈川県横浜市都筑区牛久保西 3-3-1
武蔵工業大学 環境情報学部市民講座係宛
必要事項【講座名、住所、氏名（ふりがな）、年齢、性別、電話番号】を
明記の上、お申込ください。
②メール（本講座専用）kk@yc.musashi-tech.ac.jp
件名に『武蔵工業大学市民講座申込希望』、内容欄に①の必要事項を
明記の上、お申込ください。
- 申込み締切日：2007 年 9 月 25 日（火）

～本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします～

武蔵工業大学 環境情報学部 市民講座係

担当：金谷・山口 TEL: 045-910-2500

武蔵工業大学環境情報学部 平成 19 年度市民講座
「住まいと健康～健康に暮らすための環境情報～」講座日程

＜第 1 部＞まちと健康

第 1 回	10 月 6 日	1. 講座概観 岩村 和夫／本学環境情報学部教授	2. 生活と健康 久保 哲也／本学環境情報学部講師
第 2 回	10 月 13 日	1. 縮小する大都市の未来像 大野 秀敏／東京大学大学院教授	2. 大江戸健康事情 石川 英輔／作家
第 3 回	10 月 20 日	1. 欧州の都市が臭かった頃 室田 昌子／本学環境情報学部准教授	2. 産業革命と田園都市 岩村 和夫／前掲
第 4 回	10 月 27 日	1. ヒートアイランドと健康被害 坂部 貢／北里大学教授	2. コミュニティと心の健康 山路 清貴／本学環境情報学部非常勤講師

＜第 2 部＞住まいと健康

第 5 回	11 月 10 日	1. 室内環境と人体 宿谷 昌則／本学環境情報学部教授	2. 室内環境と頭の働き 田辺 新一／早稲田大学教授
第 6 回	11 月 17 日	1. シックハウス症候群 坊垣 和明／建築研究所首席研究員	2. エコハウスづくりの末顔 小林 光／環境省大臣官房長
第 7 回	12 月 1 日	1. ガーデニングと園芸療法 グロッセ世津子／(有)みどりのゆび代表取締役	2. 住まいと人の寿命 星 旦二／首都大学東京大学院教授
第 8 回	12 月 8 日	1. 住まいを予防医学する 小池 一三／(有)小池創作所代表	2. 事例紹介・講座のまとめ 小池 一三／前掲・岩村 和夫／前掲

※一部変更の可能性がありますことをご了承下さい。

＜ご参考＞

武蔵工業大学 環境情報学部について

1997 年	環境情報学部開設
1998 年	国内の大学初の環境 ISO14001 取得
2003 年	地球環境大賞優秀環境大学賞受賞（国内の大学初）
2006 年	学部開設 10 周年

武蔵工業大学環境情報学部（横浜キャンパス）では先端技術を駆使した建築物をはじめ、その活動やシステムづくりが評価され、1998 年には自然環境に配慮したエコ・キャンパスとして日本の大学としては初の国際環境規格 ISO14001 の認証を受けました。本学の ISO 環境活動は、学生が主体となって運営されていることが大きな特徴で、最近では学内にとどまらず、学外での活動も積極的に展開しています。

■武蔵工業大学環境情報学部ホームページ：<http://www.yc.musashi-tech.ac.jp/>